秋田市高梨字田尻木3-3
町公民館内
秋田県遺跡調査事務所

秋田県文化財調査報告書第42集

出羽丘陵総合開発事業遺跡分布調査報告書

秋田県埋蔵文化財センター

1977. 3.

秋田県教育委員会

序

出羽丘陵総合開発計画は秋田県と出羽丘陵開発促進協議会（13市町村加盟）の共同構想により、昭和60年度を目標に進めている事業です。

その内容は農村基盤整備事業をはじめ、内陸工業開発地域の形成、レクリエーション地域の整備、生活環境を中心とする集落の整備等、多岐にわたる事業であります。

本調査は、この開発計画地域内に所在する遺跡の事前分布調査を実施し、遺跡の保護をはかることを目的としたものであります。

調査の結果、新たに53ヶ所の遺跡が発見され、今後これらの遺跡の保護には関係市町村教育委員会と連絡をとって万全を期したいと考えております。

最後になりましたが、本調査をお引受けいただいた杉淵馨、杉山一行両調査員をはじめ、ご協力いただきました関係市町村教育委員会に対して心から感謝の意を表する次第です。

昭和52年3月

秋田県教育委員会

教育長　畠山芳郎

目　　次

序

例 言

1. 調査の目的及び体制 …… 1

2. 遺 跡 の 内 容 …… 2

3. 遺 跡 一 覧 表 …… 20

4. 分 布 地 図 …… 22

〔例言〕

1. 本報告書は昭和51年度調査した出羽丘陵開発地域内遺跡分布調査の報告書である。

2. 本調査は国補助を得て秋田県教育委員会が主体となって進めたものである。

3. 調査は関係市町村全域ではなく、各市町村の中の開発計画地域内だけを分布調査したものである。

4. 調査員の分担は大曲市、西仙北町、神岡町、南外村は杉淵馨調査員、大森町、雄物川町、羽後町は杉山一行調査員があたったものである。

5. 本報告書は調査員から提出された調査カードをもとにして秋田県教育庁文化課が編集したものである。

1. 調査の目的及び体制

1. 目 的

昭和60年度を目標とした県の出羽丘陵開発基本構想を受け、昭和50年度から、54年度までの５ヶ年間に、出羽丘陵地域の関係13市町村で、出羽丘陵開発促進協議会をつくり、総合開発を実施しようとしている。

その主たる内容は

1. 農林業の近代化と規模拡大
2. 林産資源の高度利用
3. 内陸工業団地の形成
4. 生活環境の整備
5. 開発条件の整備

このような開発地域に所在する周知の遺跡は 234 遺跡あるが、今後工事が進むにしたがって新しく発見される可能性が強い。したがって工事着工前に分布調査を実施し、遺跡の周知徹底をはかると共に、その記録保存と保護に資するため分布調査を実施しようとするものである。

2. 計画の概要

(1) 調査主体　　秋田県教育委員会

(2) 調査対象地域（昭和51年度）

西仙北町	167.06	K㎡
南外村	99.35	K㎡
神岡町	34.88	K㎡
大曲市	104.81	K㎡
大森町	102.29	K㎡
雄物川町	73.39	K㎡
羽後町	231.36	K㎡

(3) 調査面積　　813.14 K㎡

(4) 実施方法

表面採集を主とするも、必要に応じて最少限のボーリング調査をおこない遺跡の範囲の確認をする。

(5) 調査員

氏　名	住　所
杉渕　馨	仙北郡角館町小勝田字中川原
杉山一行	平鹿郡浅舞字西田34

(6) 調査期間

昭和51年6月1日 ～ 昭和51年11月15日

2. 遺跡の内容

No.	1	遺跡名	下田谷地 I
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑地	時代	縄文時代
所在地	大曲市内小友字下田谷地130番地		
立地	丘陵東斜面		
範囲	東西 約10m	南北 約10m	

出土品、その他　打製石鏃

丘陵の東斜面の畑地に石鏃と剝片が散布している。耕作によって消滅しかかっている遺跡である。

No.	2	遺跡名	下田谷地 II
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑地	時代	平安時代
所在地	大曲市内小友字下田谷地62—2番地		
立地	丘陵東斜面		
範囲	東西 約10m	南北 約10m	

出土品、その他　土師器破片，須恵器高台付き杯破片（横位の板目調整痕が内外あり，一部自然釉がかかっている）

丘陵東斜面の下手にあり，窯址であるかもしれない。耕作によってかなり攪乱されている。

No.	3	遺跡名	中沢 II
種別	遺物包含地	土地所有	市，民有
現況	運動場 一部畑地	時代	縄文時代
所在地	大曲市内小友字中沢176—1番地		
立地	台地		
範囲	東西 約50m	南北 約30m	

出土品、その他　縄文土器破片，石鏃，打製石斧，剝片

大曲市立西中学校の運動場北西側に遺物がみられる。運動場造成によって，大部分破壊されてしまったものと思われる。

No.	4	遺跡名	中　沢　Ⅲ
種　別	遺物包含地	土地所有	民　　有
現　況	畑　地	時　代	縄文，平安時代
所在地	大曲市内小友字中沢176番地の内		
立　地	台　地		
範　囲	東西 約80m	南北 約30m	

出土品、その他　　縄文土器破片，須恵器破片，剝片

大曲市立西中学校の東側に位置している。耕作によって消失しかけている。

No.	5	遺跡名	中　沢　Ⅳ
種　別	遺物包含地	土地所有	民　　有
現　況	果樹園	時　代	縄文時代，中期・晩期 平安時代
所在地	大曲市内小友字中沢176番地の内		
立　地	台　地		
範　囲	東西 約50m	南北 約70m	

出土品，その他　　縄文土器破片，土師器破片，打製石斧，石鏃，剝片

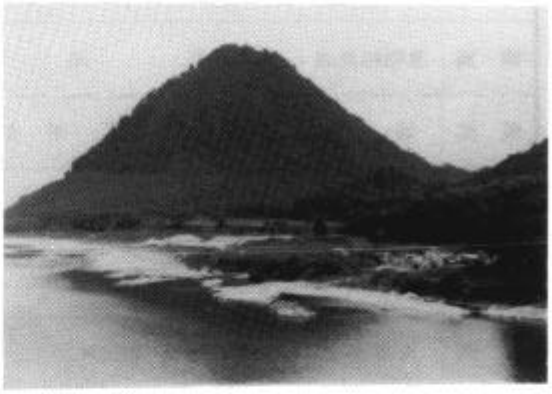
大曲市立西中学校の東側にあり，中沢Ⅲ遺跡に近接している。畑を果樹園にする際，かなりの土量を動かしており，破壊が著しい。

No.	6	遺跡名	松　山　公　園
種　別	遺物包含地	土地所有	市　　有
現　況	公　園	時　代	縄　文　時　代
所在地	大曲市花館字松山1の5番地		
立　地	山　地		
範　囲	東西 約10m	南北 約10m	

出土品、その他　　石鏃

姫神山の山麓，雄物川の西側に位置している。遺物が見られたのは，松山公園内の「夕やけ小やけ」の碑付近である。

No.	7	遺跡名	岳下（落合）
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑地	時代	縄文時代晩期
所在地	仙北郡神岡町神宮寺字小沢17～19		
立地	河岸段丘		
範囲	東西 約10m	南北 約10m	



出土品，その他　縄文晩期土器片

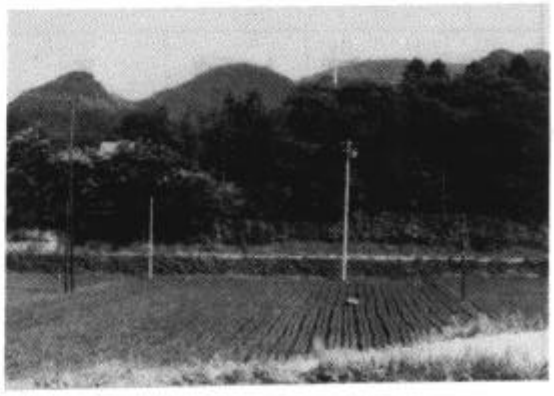
水田であった場所を減反で畑地に変更した。ブルトーザーで整地作業をしたが，その際，組石棺の上に盛土を行なって整地している。現在は，休耕しているため雑草の繁殖が著しい愛宕下遺跡との関連が考えられる。

No.	8	遺跡名	愛宕下
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	水田一部畑地 原野	時代	縄文時代晩期
所在地	仙北郡神岡町神宮寺字小沢14～50番地		
立地	河岸段丘		
範囲	東西 約400m	南北 約200m	

出土品，その他　壺形土器，皿形土器，甕形土器，打製石鏃，磨製石斧

耕地整理された水田の畔道に土器片が散布しており，原野の部分は盗掘の跡が残っている。現在も親子でピクニックがてら盗掘する者がいるとのことである。

No.	9	遺跡名	愛宕下 Ⅱ
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑地，原野 山林	時代	縄文時代中期
所在地	仙北郡神岡町神宮寺字愛宕下72の12		
立地	河岸段丘		
範囲	東西 約50m	南北 約50m	



出土品，その他　縄文中期土器片

地りおとしの部分，及び畑地の部分に縄文時代中期の遺物と思われる土器片が散布している。一部道路工事で破壊されたようである。

No	10	遺跡名	鶴ケ沢出口
種別	遺物包含地	土地所有	町，民有
現況	神岡町健康広場土取場	時代	縄文時代前期 平安時代
所在地	仙北郡神岡町神宮寺字鶴ケ沢出口47～49		
立地	舌状台地		
範囲	東西 約100m	南北 約100m	

出土品，その他　須恵器甕破片，大木式，円筒下層式土器破片

健康広場の周辺と土取場の沖積土から縄文土器片及び須恵器破片が出土している。遺物の原位置は不明になっており，遺跡の大部分は破壊されてしまったようである。

No.	11	遺跡名	上の台
種別	遺物包含地	土地所有	
現況	牧草地一部林	時代	縄文時代中期，晩期
所在地	仙北郡西仙北町強首字上の台100.37.38.39		
立地	台地		
範囲	東西 約100m	南北 約100m	

出土品，その他　縄文土器破片，磨製石斧，石槍，石鏃，石錘，土偶頭部

乙越沼の南に位置している。古くから遺物を出土する事が知られていたため，強首温泉で保養した人達が遺物を拾ったり，盗掘したりしているようである。

No.	12	遺跡名	上の台 Ⅱ
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	牧草地	時代	縄文時代早期？
所在地	仙北郡西仙北町強首字上の台162—1		
立地	台地		
範囲	東西 約50m	南北 約50m	

出土品，その他　縄文土器破片，剥片

台地の西端に位置している。近年になって原野を草地として切り開いた土地である。

No.	13	遺跡名	上の台 Ⅲ
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑地	時代	縄文時代
所在地	仙北郡西仙北町強首字上の台149の1		
立地	台地		
範囲	東西 約80m	南北 約40m	

出土品，その他　打製石鏃，石槍，石匙，剥片

台地の西端部，堤の南側に位置している。広い範囲に剥片が落ちているが，縄文土器片は殆んど見あたらない。

No.	14	遺跡名	上の台 Ⅳ
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	水田	時代	縄文時代
所在地	仙北郡西仙北町強首字上の台150		
立地	台地		
範囲	東西 約70m	南北 約40m	

出土品，その他　石槍，石匙，打製石斧，縄文土器片

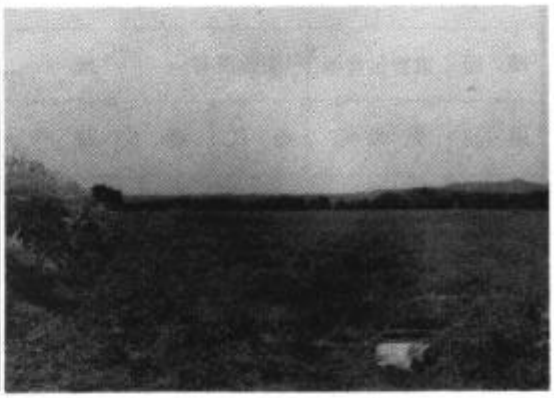
堤の南側に位置している。畑地であったところを開田した土地で，消滅しかかっている遺跡である。

No.	15	遺跡名	上の台 Ⅴ
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑地	時代	弥生時代
所在地	仙北郡西仙北町強首字上の台83の5.6		
立地	台地		
範囲	東西 約10m	南北 約10m	

出土品，その他　弥生土器破片，剥片

堤に入り込んだ台地中央部に位置している耕作のため，消滅に近い遺跡である。

No	16	遺跡名	上の台 Ⅵ
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	牧草地	時代	縄文時代中期
所在地	仙北郡西仙北町強首字上の台81番地		
立地	台地		
範囲	東西 約100m	南北 約100m	



出土品，その他　　大木8の式，大木8の式土器片，磨製石斧

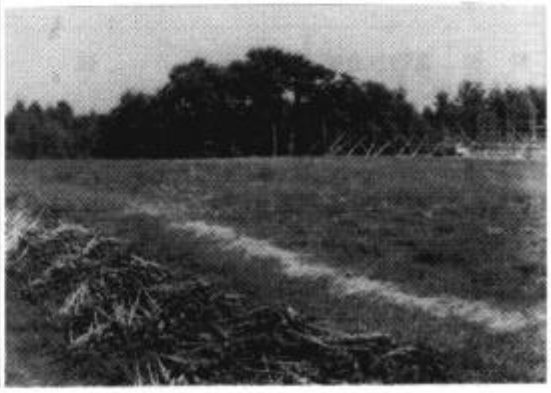
堤に入り込んだ台地の西端部に位置している。近年草地として開かれた土地で縄文土器片が散乱している。

No	17	遺跡名	上の台 Ⅶ
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	墓地	時代	縄文時代
所在地	仙北郡西仙北町強首字上の台94番地		
立地	台地		
範囲	東西 約10m	南北 約10m	

出土品，その他　　凹み石，縄文土器底部破片

墓地の周辺で大量に土が動かされているが，その中に遺物が含まれている。

No	18	遺跡名	上の台 Ⅷ
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑地	時代	縄文時代
所在地	仙北郡西仙北町強首字上の台63番地		
立地	台地		
範囲	東西 約30m	南北 約20m	



出土品，その他　　縄文土器破片、石匙

乙越沼の南側の台地に位置している。耕作と開田工事によってほぼ消滅してしまっている。

No	19	遺跡名	上の台 Ⅸ
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	散策地	時代	縄文時代中期
所在地	仙北郡西仙北町強首字上の台22番地		
立地	台地		
範囲	東西 約50m	南北 約20m	

出土品，その他

乙越沼に舌状に突き出た台地の先端部に位置している。台地の西側は養鯉場となっている。四阿が建っているが，建築の際に遺物の出土があったとの事である。整地作業の結果、遺跡はほぼ消滅した。

No.	20	遺跡名	上の台 X
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑地	時代	弥生時代中期
所在地	仙北郡西仙北町強首字上の台14の1		
立地	台地		
範囲	東西 約20m	南北 約20m	

出土品，その他　　弥生土器破片（志藤沢併行）

乙越沼の西側の台地に位置している耕作による遺跡破壊が進行している。

No.	21	遺跡名	影取 I
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	果樹園	時代	縄文時代
所在地	平鹿郡大森町上村字影取		
立地	丘陵端		
範囲	東西 50m	南北 100m	

出土品，その他

石器片多数，丘陵斜面に遺物を包含している。比較的斜度のある丘陵の斜面に石器片だけが，多数散布している。山の頂上付近にも石器片が散布しており，その数は多い。

No	22	遺跡名	影　取　Ⅱ
種別	遺物包含地	土地所有	町　　有
現況	工場用地	時代	縄　文　時　代
所在地	平鹿郡大森町上村字影取		
立地	丘　陵　端		
範囲	東西 200m	南北 250m	

出土品，その他　　縄文土器片，石鏃，石ベラ，石器片

丘陵先端に存する縄文遺物包含地であるが，包含層はほとんど破壊されている。工場敷地内とうしろの山林付近に，まばらに遺物が散布している。工場を建設するための整地の際，ほとんど破壊されたものと思われるが，一部に遺物を包含する層が残っている。

No	23	遺跡名	白　山　下　Ⅰ
種別	遺物包含地	土地所有	民　　有
現況	畑	時代	縄文時代中期
所在地	平鹿郡大森町上溝字白山下160～170		
立地	なだらかな低い丘陵の先端，平地に続くなだらかな斜面		
範囲	東西 200m	南北 150m	

出土品，その他　　縄文土器片，石器片

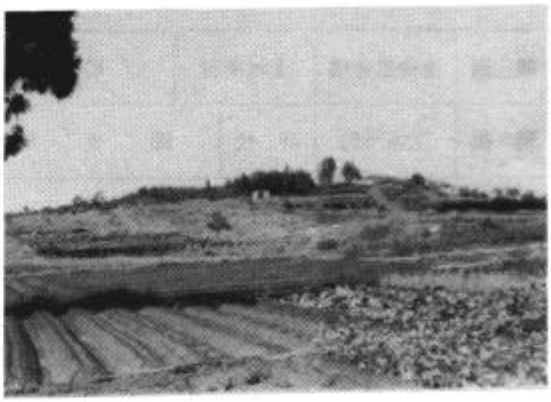
広い範囲の水田及び畑の中に点在した形で，遺物が散布している。この沢の西側の丘陵斜面には，中山Ⅰ，中山Ⅱ，白山下Ⅰ，白山下Ⅱ，阿美多地の各遺跡が近い距離の中に点在している。

No	24	遺跡名	白　山　下　Ⅱ
種別	遺物包含地	土地所有	民　　有
現況	畑	時代	縄　文　中　期
所在地	平鹿郡大森町上溝字白山下		
立地	丘　陵　端		
範囲	東西 100m	南北 150m	

出土品，その他　　縄文土器片，石匙1，石ベラ1，石器片

杉苗育苗地を造成するため，整地をした際，表土がはがされ，包含層はすでになく，遺物が少量散布するだけである。白山下Ⅰ遺跡ととなりあわせている。

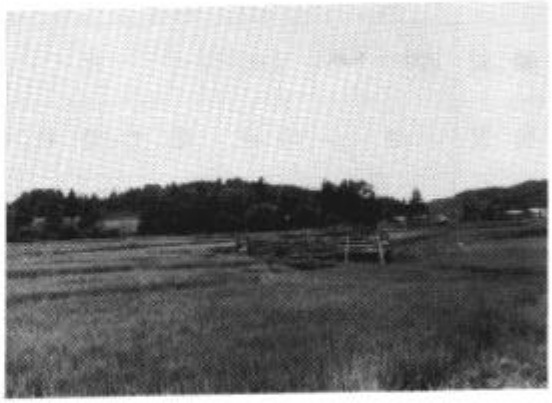
No	25	遺跡名	白山下Ⅲ
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑	時代	奈良時代
所在地	平鹿郡大森町上溝字白山下19		
立地	丘陵端		
範囲	東西 30m	南北 50m	



出土品，その他　土師器片，須恵器片

丘陵先端のなだらかな斜面の畑に土師器片，須恵器片がほんの少し散布している。小規模な遺跡と思われる。

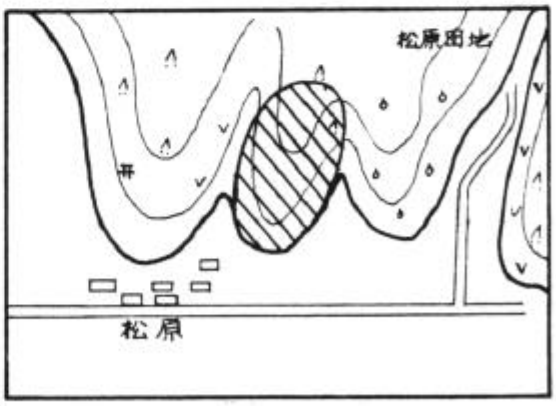
No.	26	遺跡名	阿美多地
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑	時代	縄文時代後期
所在地	平鹿郡大森町猿田字阿美多地		
立地	丘陵端		
範囲	東西 30m	南北 60m	



出土品，その他　縄文土器片，石匙，石ベラ，石器片

土器片の散布は少ないが，石器，石器片の散布は比較的多い。みはらしのよい丘陵先端の台地上にある。狭い面積の遺跡であるが水田の開田作業により破壊された部分もあるものと思われる。

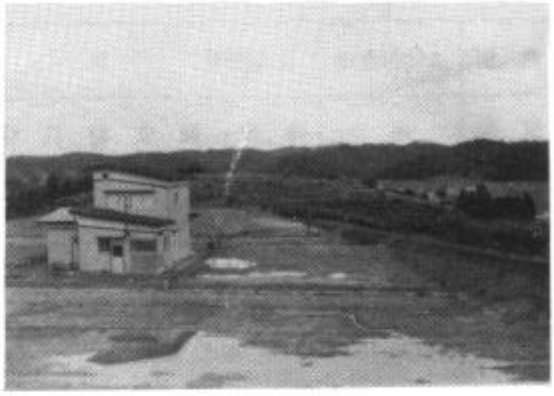
No	27	遺跡名	松原Ⅰ
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑	時代	奈良時代
所在地	平鹿郡大森町上溝字松原20の22		
立地	山の斜面		
範囲	東西 20m	南北 100m	



出土品，その他　土師器片，須恵器片

包含層は攪乱されているものと思われる。狭い範囲の畑地に多量の土師片，須恵片が散布しており，開拓当初は完形品が出土したらしいが，現在は散布している状況と思われる。

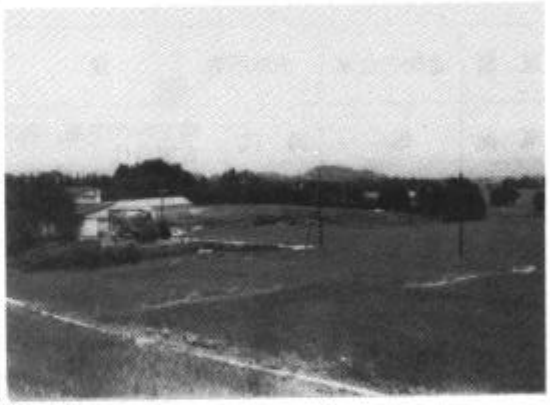
No.	28	遺跡名	松　原　Ⅱ
種別	遺物包含地	土地所有	民　有
現況	山　林	時代	縄文時代
所在地	平鹿郡大森町上溝字松原		
立地	山　陵		
範囲	東西 40m	南北 50m	



出土品，その他　　石器片縄文土器片，土師器片

山陵の先端草地に縄文土器，土師器片，石器片が散布，すぐそばに松原Ⅰ遺跡があり，この松原Ⅱ遺跡は規模も小さく遺物も少ない遺跡である。

No.	29	遺跡名	末　野
種別	遺物包含地	土地所有	民　有
現況	畑	時代	縄文時代中期
所在地	平鹿郡大森町上溝字末野89		
立地	台　地		
範囲	東西 50m	南北 150m	



出土品，その他　　縄文土器片，石匙，石器片

包含層が残っている部分と開墾により破壊され、散布しているだけのところとがある。散布は比較的多い。丘陵先端の広い台地上に存するが，水田，葉タバコ，畑，牧草地と利用されているため，破壊されている部分が多いと思われる。

No.	30	遺跡名	中　山　Ⅰ
種別	遺物包含地	土地所有	民　有
現況	畑	時代	縄文時代中期
所在地	平鹿郡大森町猿田字中山		
立地	台　地		
範囲	東西 100m	南北 100m	

出土品，その他　　縄文土器片少量，石器片多量

丘陵に続く台地上にあり，面積の広い遺跡である。水田をみおろす台地上にあり，土器片の散布は少ない。すぐそばに中山Ⅱ遺跡をはじめ白山下まで遺跡が続いている。

№	31	遺跡名	中　山　Ⅱ
種別	遺物包含地	土地所有	民　有
現況	畑	時代	縄文時代中期
所在地	平鹿郡大森町猿田字中山		
立地	丘陵端斜面		
範囲	東西 70m	南北 30m	

出土品，その他　縄文土器片，石器片

丘陵尖端の台地のある横手の山の斜面にあり，平地をのぞむみはらしのよい適地，散布遺物多し。

№	32	遺跡名	下　田
種別	遺物包含地	土地所有	民　有
現況	畑	時代	縄文時代中期，後期 古墳時代
所在地	平鹿郡大森町坂井田字下田7		
立地	丘陵端		
範囲	東西 200m	南北 250m	

出土品，その他　縄文土器片，土師器片，石器片

馬蹄形上の丘陵先端の台地上に存する複合遺跡であり，重要な遺跡と思われる。散布範囲も広く，散布量も多い。

№	33	遺跡名	下　久　保
種別	遺物包含地	土地所有	民　有
現況	畑	時代	縄文時代
所在地	平鹿郡大森町上溝字下久保		
立地	台地		
範囲	東西 20m	南北 30m	

出土品，その他　石篦，石器片

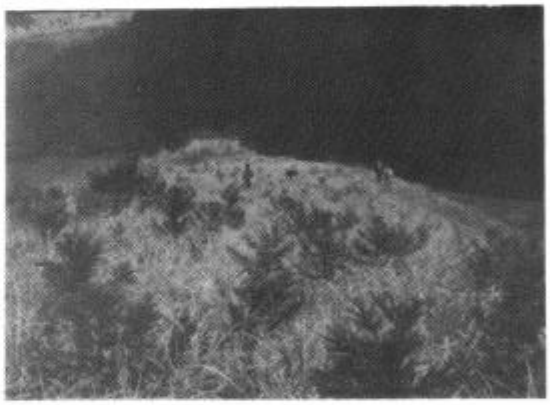
土器片がなく石器片が少量散布している。小さな台地上の先端の畑地にある小規模な遺跡であり，遺物は包含されているものと思われる。

No	34	遺跡名	竹ノ子沢 I
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	宅地，畑	時代	縄文時代
所在地	平鹿郡雄物川町二井山字竹ノ子沢71～73		
立地	丘陵端		
範囲	東西 250m	南北 100m	

出土品，その他　縄文土器2，石鏃，石斧，土器片

平地を望む丘陵先端部に存し，丘陵斜面の畑地に土器片が散布している。開墾作業の際，相当破壊されたものと思われる。

No	35	遺跡名	竹ノ子沢 II
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	山林	時代	縄文時代晩期
所在地	平鹿郡雄物川町二井山字竹ノ子沢233		
立地	山丘		
範囲	東西 100m	南北 30m	



出土品，その他　石皿(1)，土器片

以前は畑地であったが，現在は杉苗を植えており，散布してはいないが包含されている遺物は多い。奥まった山の上台地上のせまいところにある規模の比較的小さい遺跡である。

No	36	遺跡名	坂の下
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑(果樹園)	時代	縄文時代
所在地	平鹿郡雄物川町大沢字坂の下1		
立地	丘陵端		
範囲	東西 50m	南北 50m	

出土品，その他　縄文土器片，石匙(1)

果樹園になっており，散布遺物はないが，水道の配管工事の際，土器片，石匙が出土している。国道107号線にそったこの丘陵地帯は，平地をのぞむ先端部になっており，遺跡が点在しており，この坂の下遺跡もそのうちの一つである。

No	37	遺跡名	新　道
種別	遺物包含地	土地所有	民　有
現況	畑	時代	縄文時代
所在地	平鹿郡雄物川町大沢字新道		
立地	丘陵端		
範囲	東西 50m	南北 100m	

出土品，その他　縄文土器片，石器片

広大な丘陵先端の台地上にあるが，包含層が深いせいか，出土している遺物は少ない。遺跡に適した地で近くに桐の木沢Ⅰ，Ⅱ遺跡がある。

No	38	遺跡名	桐の木沢Ⅰ
種別	遺物包含地	土地所有	民　有
現況	畑	時代	縄文時代後期
所在地	平鹿郡雄物川町大沢字桐の木沢31		
立地	丘陵		
範囲	東西 50m	南北 100m	

出土品，その他　縄文土器片，石鏃，石匙，石ベラ，滑石，石器片

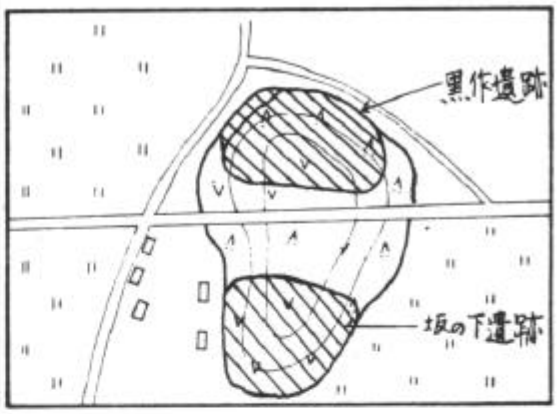
なだらかな丘陵斜面のすいか畑，リンゴ畑の中にあり，規模も比較的大きく出土遺物も豊富である。

No	39	遺跡名	桐の木沢Ⅱ
種別	遺物包含地	土地所有	民　有
現況	山林	時代	縄文時代，奈良時代
所在地	平鹿郡雄物川町大沢字桐の木沢		
立地	山腹		
範囲	東西 20m	南北 20m	

出土品，その他　須恵器片，石匙

山林のため，散布している遺物はみあたらないが，山の急な斜面に遺物が包含されている。

№	40	遺跡名	内　山
種別	遺物包含地	土地所有	民　有
現況	畑	時代	古墳時代
所在地	平鹿郡雄物川町大沢字内山		
立地	丘陵端		
範囲	東西 15m　南北 20m		



出土品，その他　土師器片

丘陵先端の低い斜面にあり，土師器片を数点散布小規模な遺跡。雄物川をのぞむところにあり，となりの台地には縄文遺跡，長谷堂がある。

№	41	遺跡名	赤　井
種別	遺物包含地	土地所有	
現況	山林	時代	縄文時代
所在地	平鹿郡雄物川町大沢字赤井		
立地	山腹		
範囲	東西 20m　南北 20m		

出土品，その他　縄文土器片，石剣

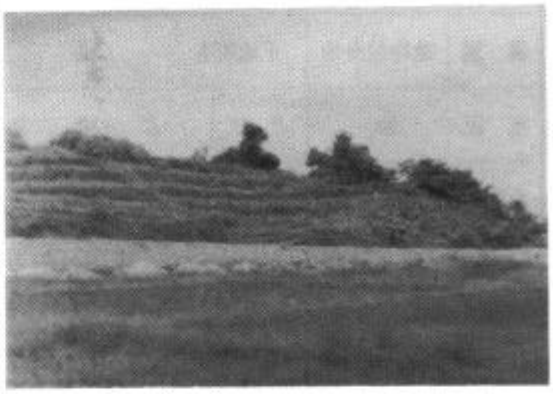
堤を造成する工事の際に土器，石剣等が出土したが，破壊された部分が多いものと思われる。丘陵の奥の山の中の堤のところに遺跡があるが規模の小さい遺跡と思われる。

№	42	遺跡名	坂の下
種別	遺跡包含地	土地所有	民　有
現況	畑	時代	縄文時代
所在地	雄勝郡羽後町床舞字坂の下134		
立地	山腹		
範囲	1 *ha*		

出土品，その他　縄文土器片，石ベラ，土師器片，須恵器片

水田の中のなだらかな台地状の小山に存し，散布している遺物はみあたらないが，農作業の際に包含されているのが発見されている包含地である。複合遺跡であり，黒作遺跡とは同遺跡と考えられる。大きな遺跡である。

№	43	遺跡名	弁天森
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑	時代	奈良時代
所在地	雄勝郡羽後町床舞字弁天森		
立地	丘陵尖端		
範囲	東西 30m	南北 200m	



出土品，その他　土師片，石器片

水田を見おろす丘陵尖端の山上の畑にあり，散布している土器は少ない。近くに同様の遺跡が多くある。

№	44	遺跡名	原狐
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑	時代	奈良時代
所在地	雄勝郡羽後町大戸字原狐		
立地	山陵端		
範囲	東西 80m	南北 30m	

出土品，その他　土師器片

なだらかな山陵の先端，ゆるい斜面の畑にほんの少し土師器片の散布する小規模な遺跡であり，近くに同様の遺跡が多くある。

№	45	遺跡名	下田沢
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑	時代	縄文時代
所在地	雄勝郡羽後町田沢字下田沢		
立地	山陵尖端		
範囲	東西 100m	南北 20m	

出土品，その他　縄文土器片

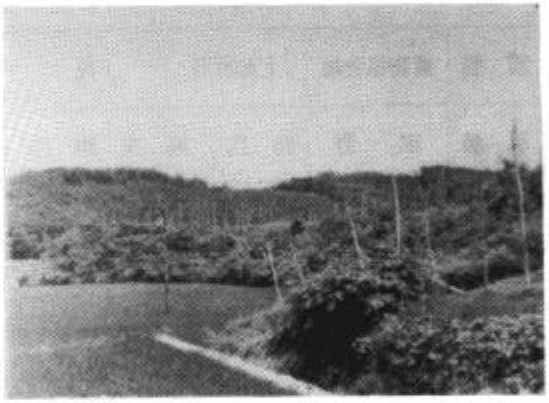
すぐ近くに多量の遺物を出土した小松遺跡がある。面積のせまい山陵尖端の山上にあるので小さい遺跡と思われる。散布土器片は1片。

No	46	遺跡名	黒　作
種別	遺物包含地	土地所有	民　有
現況	畑	時代	奈良時代
所在地	雄勝郡羽後町床舞字黒作105		
立地	山　腹		
範囲	東西 70m　南北 30m		

出土品，その他　土師器片

水田の中のなだらかな山の斜面に存し，道路をはさんで黒作，坂の下の二遺跡が存在する。多数の土師器片が散布しており，坂の下遺跡とは同遺跡と考えられる。

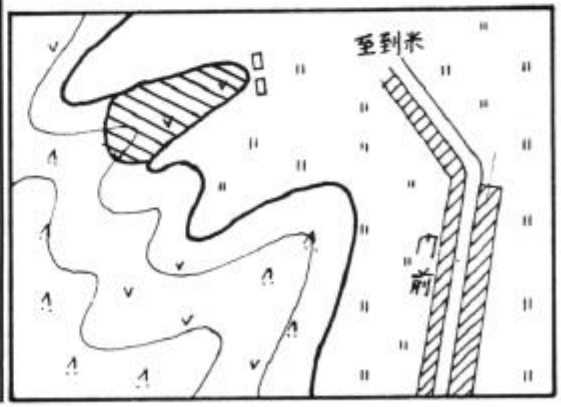
No	47	遺跡名	田麦沢
種別	遺物包含地	土地所有	民　有
現況	原野	時代	縄文時代
所在地	雄勝郡羽後町上到来字田麦沢		
立地	丘陵尖端		
範囲	300㎡		



出土品，その他　縄文土器片，石ベラ，石器片

水田につき出た台地状の丘陵の尖端に存する。整地したため表土はほとんどはがれているが，遺物は多く散布している。ほとんど破壊されたものと思われる。

No	48	遺跡名	下門前
種別	遺物包含地	土地所有	民　有
現況	畑	時代	縄文時代晩期
所在地	雄勝郡羽後町田代字下門前		
立地	丘陵尖端		
範囲	300㎡		



出土品，その他　土器片

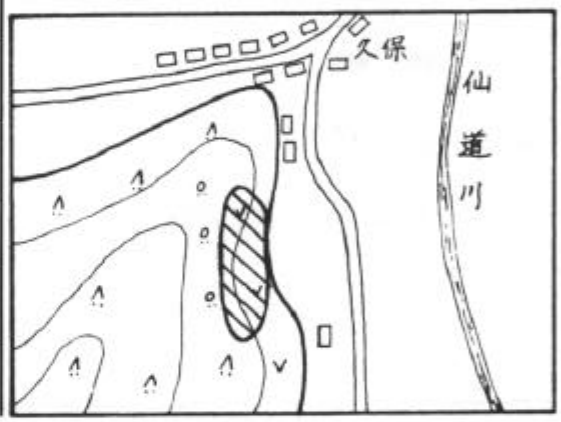
台地状の畑に存する小規模な遺跡で散布する遺物はほとんどなく，土器片1コだけであるが，すぐ下に水田をみおろす見はらしのいい所にある。

No	49	遺跡名	仙道沢 I
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	宅地	時代	縄文時代中期
所在地	雄勝郡羽後町上仙道沢311		
立地	山陵先端		
範囲	東西 20m	南北 30m	

出土品，その他　縄文土器片，石器片，須恵器片

山陵先端の台地状の部分に存する小規模な遺跡で須恵器片は少なく，縄文式土器片が多い。散布している土器片は多い。

No	50	遺跡名	岩渕
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	原野	時代	縄文時代後期
所在地	雄勝郡羽後町上仙道字岩渕91の1		
立地	丘陵先端		
範囲	東西 50m	南北 10m	



出土品，その他　土器片，石器片

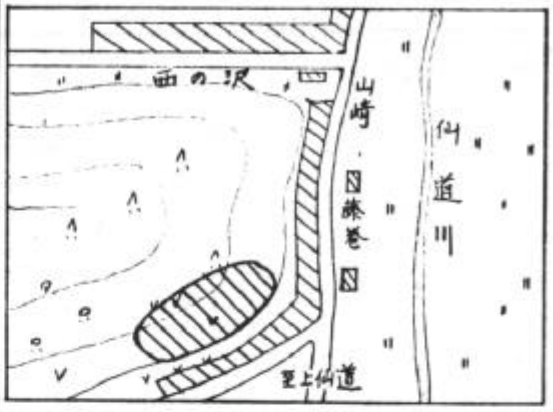
遺跡に面した丘陵先端の台地状のせまい畑にある。遺跡のある部分が，いくぶんけずりとられている。土器片は少なく小さい遺跡と思われる。

No	51	遺跡名	苗代沢
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑	時代	奈良時代
所在地	雄勝郡羽後町上仙道字苗代沢232		
立地	丘陵先端		
範囲	東西 20m	南北 15m	

出土品，その他　土師器片

道路ぞいの丘陵先端のせまい畑にある。散布している土器片も少ない。

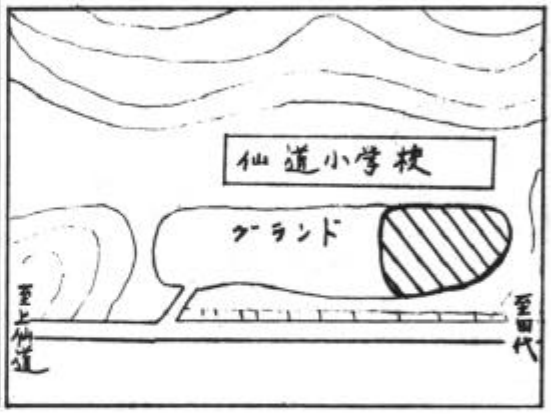
No	52	遺跡名	仙道沢 Ⅱ
種別	遺物包含地	土地所有	民有
現況	畑	時代	縄文時代
所在地	雄勝郡羽後町上仙道字仙道沢269.274		
立地	丘陵先端		
範囲	東西 150m	南北 100m	



出土品，その他　　縄文土器片，石器片，土師器片

道路に面して家がたち並ぶうしろの広い畑に土器片，石器片が多数散布している。土師器も散布しているが数は少ない。複合遺跡である。

No	53	遺跡名	堀内
種別	遺物包含地	土地所有	公有
現況	校地	時代	縄文時代
所在地	雄勝郡羽後町中仙道字堀内213		
立地	台地		
範囲	東西 100m	南北 25m	



出土品，その他　　縄文土器

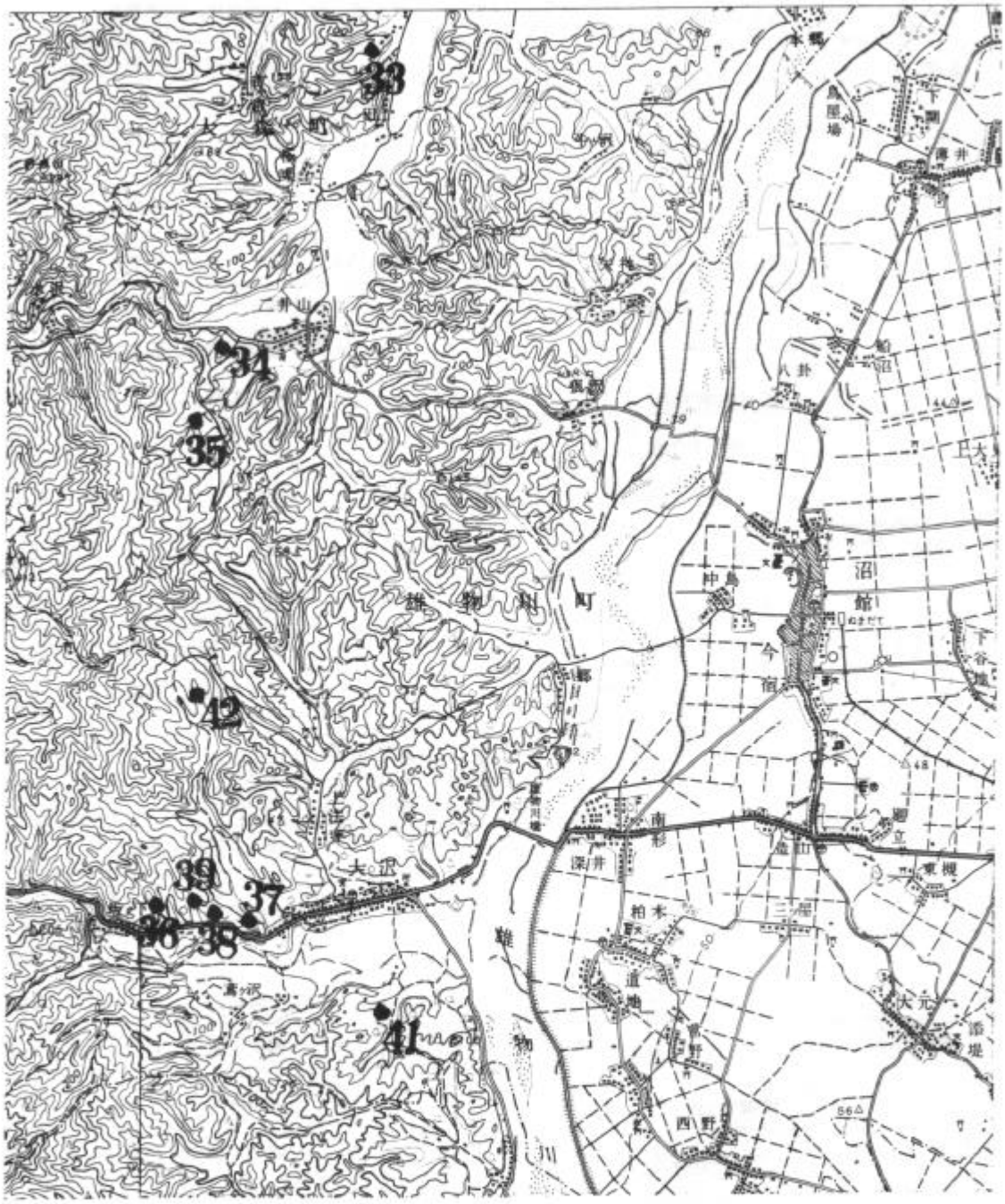
学校建設のおり，多数の遺物が出土した。そのため破壊されているものと思われる。

3. 遺跡一覧表

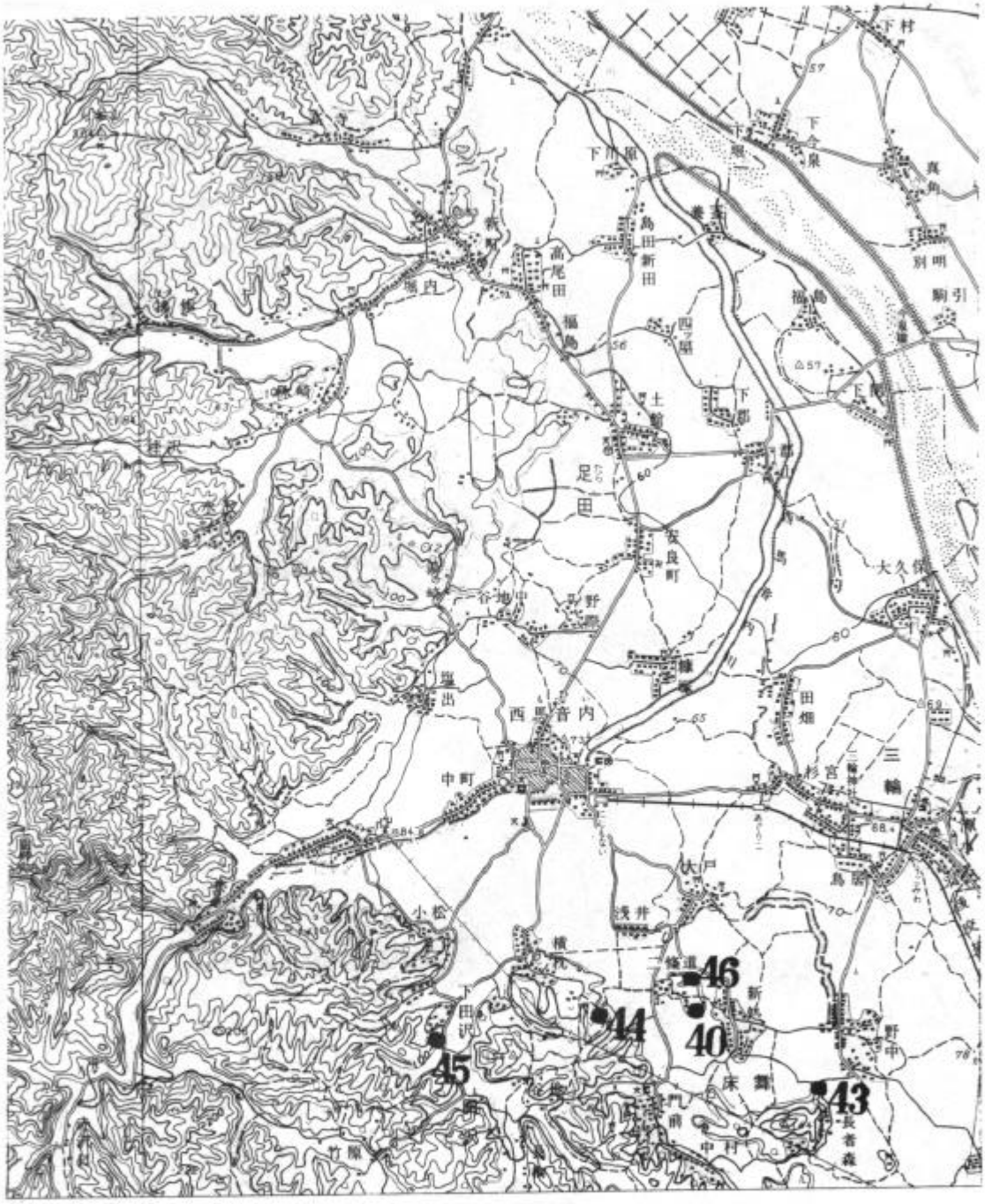
No.	遺跡名	所在地	種別	現況	土地所有者	遺構・遺物	備考
1	下タ谷地Ⅰ	秋田県大曲市内小友字下田谷地130	遺物包含地	畑地	民有	石鏃，縄文時代	(面積約) 100㎡
2	下タ谷地Ⅱ	〃 62—2	〃	〃	〃	土師器，須恵器片(平安)	100
3	中沢Ⅱ	〃 字中沢176—1	〃	運動場 畑地	公有 民有	縄文土器片，石鏃，打製石斧	1,500
4	中沢Ⅲ	〃 176の内	〃	畑地	民有	縄文土器片，須恵器片	2,400
5	中沢Ⅳ	〃 〃	〃	果樹園	民有	縄文土器片，土師器片 石鏃，打製石斧	3,500
6	松山公園	〃 花館字松山1の5	〃	公園	公有	石鏃	100
7	岳下	秋田県仙北郡神岡町神宮寺字小沢17—19	〃	畑地	民有	縄文晩期土器片	100
8	愛宕下	〃 14—50	〃	水田 畑地，原野	〃	壺，皿，カメ，石鏃，石斧(縄文晩期)	80,000
9	愛宕下Ⅱ	〃 字愛宕下72の1.2	〃	畑地 原野，山林	〃	縄文中期土器片	2,500
10	鶴ケ沢出口	〃 字鶴ケ沢出口47～49	〃	健康広場 土取場	公有 民有	縄文前期土器片，須恵器カメ片	10,000
11	上の台	秋田県仙北郡西仙北町強首字上の台100.37.38.39	〃	牧草地 林	民有	縄文中期，晩期土器片 磨製石斧，石槍，石鏃 石錘，土偶	10,000
12	上の台Ⅱ	〃 〃 162の1	〃	牧草地	〃	縄文土器片(早期？)	2,500
13	上の台Ⅲ	〃 〃 149の1	〃	畑地	〃	石鏃，石槍，石匙(縄文)	3,200
14	上の台Ⅳ	〃 〃 150	〃	水田	〃	石槍，石匙，打製石斧(縄文)	2,800
15	上の台Ⅴ	〃 〃 83の5.6	〃	畑地	〃	弥生式土器片	100
16	上の台Ⅵ	〃 〃 81	〃	牧草地	〃	縄文中期土器片，磨製石斧	10,000
17	上の台Ⅶ	〃 〃 94	〃	墓地	〃	凹石，縄文土器片	100
18	上の台Ⅷ	〃 〃 63	〃	畑地	〃	石匙，縄文土器片	600
19	上の台Ⅸ	〃 〃 22	〃	散策地	〃	縄文中期	1,000
20	上の台Ⅹ	〃 〃 14の1	〃	畑地	〃	弥生式土器片	400
21	影取Ⅰ	秋田県平鹿郡大森町上村字影取	〃	果樹園	〃	石器片多数	5,000
22	影取Ⅱ	〃 〃	〃	工場用地	公有	縄文土器片，石鏃，石ベラ	50,000
23	白山下Ⅰ	〃 上溝字白山下160～170	〃	畑地	民有	縄文土器片	30,000
24	白山下Ⅱ	〃 〃	〃	〃	〃	縄文土器片，石ベラ，石匙	15,000

No.	遺跡名	所在地	種別	現況	土地所有者	遺構・遺物	備考
25	白山下Ⅲ	秋田県平鹿郡大森町上溝字白山下160～170	遺物包含地	畑地	民有	土師器片，須恵器片	1,500㎡
26	阿美多地	〃 猿田字阿美多地	〃	〃	〃	縄文土器片，石匙，石ベラ	1,800
27	松原Ⅰ	〃 上溝字松原20の22	〃	〃	〃	土師器，須恵器片多数	2,000
28	松原Ⅱ	〃 〃	〃	山林	〃	縄文土器片，土師器片	2,000
29	末野	〃 字末野89	〃	畑地	〃	縄文土器片，石匙	7,500
30	中山Ⅰ	〃 猿田字中山	〃	〃	〃	縄文土器片，石器片	10,000
31	中山Ⅱ	〃 〃	〃	〃	〃	縄文土器片，石器片	2,100
32	下田	〃 坂井田字下田7	〃	〃	〃	縄文土器，土師器片	50,000
33	下久保	〃 上溝字下久保	〃	〃	〃	石ベラ	600
34	竹ノ子沢Ⅰ	〃 雄物川町二井山字竹ノ子沢71～73	〃	宅地 畑地	〃	縄文土器，石鏃，石斧	25,000
35	竹ノ子沢Ⅱ	〃 233	〃	山林	〃	石皿，土器片	3,000
36	坂の下	〃 大沢字坂の下1	〃	畑地	〃	縄文土器片，石匙	2,500
37	新道	〃 字新道	〃	〃	〃	縄文土器片，石器片	5,000
38	桐の木沢Ⅰ	〃 字桐の木沢31	〃	〃	〃	縄文土器片，石鏃，石匙，石ベラ	5,000
39	桐の木沢Ⅱ	〃 〃	〃	山林	〃	須恵器片	400
40	内山	〃 字内山	〃	畑地	〃	土師器片	300
41	赤井	〃 字赤井	〃	山林	〃	縄文土器片，石剣	400
42	坂の下	〃 雄勝郡羽後町床舞字坂の下134	〃	畑地	〃	縄文土器片，石ベラ，土師器片	1 ha
43	弁天森	〃 字弁天森	〃	〃	〃	土師器片	6,000
44	原狐	〃 大戸字原狐	〃	〃	〃	土師器片	2,400
45	下田沢	〃 田沢字下田沢	〃	〃	〃	縄文土器片	2,000
46	黒作	〃 床舞字黒作105	〃	〃	〃	土師器片	2,100
47	田麦沢	〃 上到米字田麦沢	〃	〃	〃	縄文土器片，石ベラ	300
48	下門前	〃 田代字下門前	〃	〃	〃	土器片	300
49	仙道沢Ⅰ	〃 上仙道311	〃	宅地	〃	縄文土器片，須恵器片	600
50	岩渕	〃 上仙道字岩渕91の1	〃	原野	〃	土器片，石器片	600
51	苗代沢	〃 字苗代沢232	〃	畑地	〃	土師器片	300
52	仙道沢Ⅱ	〃 字仙道沢269.274	〃	〃	〃	縄文土器片，土師器片	15,000
53	堀内	〃 中仙道字堀内213	〃	校地	公有	縄文土器	2,500

4. 遺跡分布図　(1)


33
34
35
42
39
37
36
38
41
沼
館
今
宿
中島
南
彩
深井
柏木
道地
西野
大元
東横
三屋
盛田
雑
物
川
大正
上宇東
雑物川町
二井川
八井
下谷
下関
薄井
鳥屋場
本郷

(2)



(3)

(4)

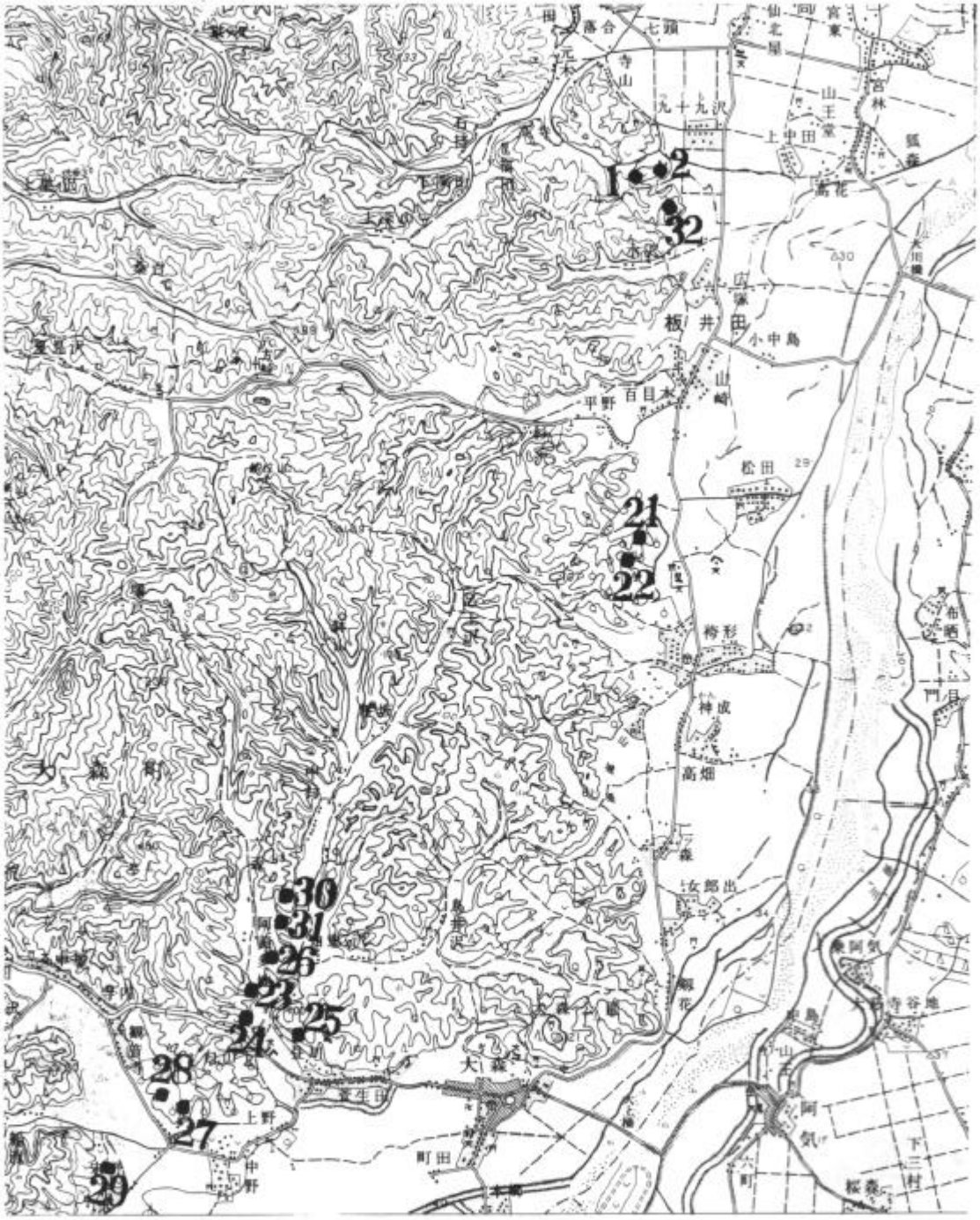
(5)

上淀川
中淀川
白岩
下淀川
湯沢
乙越
元井田
江原田
大沢駅
杉山田
田代野
新田
中新田
新田大川
小種
20
19
11
18
13
16
15
12
14
17

(6)

神岡町
大坪
宮田
福島
北橋岡
神岡町
神宮寺
間倉
本屋
分水
木道
花館
石山下
大曲西根
大曲市
内小友
10
9
8
7
6
4
3
5

(7)


1
2
32
21
22
30
31
26
23
25
24
28
27
29
板井田
小中島
平野
百目木
松田
梅彩
神成
高畑
女郎出
大森
上野
中野
町田
阿気
桜森
下三村
寺谷地
九十九沢
上中田
七頭
寺山
石持
宮林
狐森